
7月15日(日) 2日目
第1会場 3F 富士A・B

8:00~8:50 モーニングセミナー1「こどもの蕁麻疹で困っていることを考えよう！
～抗体製剤で課題解決を目指して～」

座長：神戸 直智（関西医科大学皮膚科学講座）

分子標的薬の登場によって明らかにされた蕁麻疹・蕁麻疹様皮疹の機序

神戸 直智（関西医科大学皮膚科学講座）

小児の蕁麻疹の治療～抗体製剤治療の実際～

葉山 惟大（日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

9:00~11:00 シンポジウム3「小児の皮膚感染症」

オーガナイザー：馬場 直子（神奈川県立子ども医療センター皮膚科）

松原 知代（獨協医科大学埼玉医療センター小児科）

ウイルス感染症と発疹

新庄 正宜（慶應義塾大学医学部小児科）

細菌感染による皮膚疾患

堀越 裕歩（東京都立小児総合医療センター感染症科）

小児によくみられる皮膚真菌感染症

畑 康樹（神奈川はた皮膚科）

虫による小児の皮膚感染症

和田 康夫（赤穂市民病院皮膚科）

11:10~12:10 教育講演5

座長：高橋 昌里（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

子ども虐待は小児の重大な疾患である ～対応における医師の役割～

松田 博雄（社会福祉法人子どもの虐待防止センター）

12:20~13:20 ランチョンセミナー3

座長：菅谷 誠（国際医療福祉大学皮膚科）

日常診療に役立つ、知っておきたい食物アレルギー

矢上 晶子（藤田保健衛生大学医学部総合アレルギー科坂文種報徳会病院）

共催：田辺三菱製薬株式会社／帝國製薬株式会社

13:40~15:40 シンポジウム5「小児皮膚疾患での外用療法の基本知識を見直す」

オーガナイザー：江藤 隆史（東京通信病院皮膚科）

大矢 幸弘（国立成育医療研究センターアレルギー科）

外用療法の基礎と臨床—保湿剤の適正使用—

大谷 道輝（杏雲堂病院診療技術部）

症状に合わせた外用の指導のコツ—腰引けでは逆効果ですよ！—

江藤 隆史（東京通信病院皮膚科）

良くなってからが勝負のプロアクティブ療法とは？

福家 辰樹（国立国際医療研究センターアレルギー科）

ステロイドの副作用とエビデンス ～副作用は避けられる

大矢 幸弘 (国立成育医療研究センターアレルギー科)

どんな病変にステロイドを使う？ 使わない？

馬場 直子 (神奈川県立こども医療センター皮膚科)

第2会場 3F朝日

8:00～8:50 モーニングセミナー2「細い注射針は痛みが少ないか？世界最細クラス34G針（パスニー®）を用いた予防接種の痛み軽減効果」

座長：池野 一秀 (長野松代総合病院小児科)

細い注射針は痛みが少ないか？世界最細クラス34G針（パスニー®）を用いた予防接種の痛み軽減効果

池野 一秀 (長野松代総合病院小児科)

皮膚科領域の局処注射療法におけるパスキン®三本針の有用性について

高橋 昌五 (川口市立医療センター皮膚科)

共催：株式会社エムエムアンドニーク／南部化成株式会社

9:00～11:00 シンポジウム4「小児のアトピー性皮膚炎：病態から予防・治療を考える」

オーガナイザー：下条 直樹 (千葉大学医学部小児病態学)

佐伯 秀久 (日本医科大学皮膚科)

皮膚のバリア機能とその異常

久保 亮治 (慶應義塾大学医学部皮膚科)

乳児から小児の皮膚生理学的機能

菊地 克子 (東北大学病院皮膚科)

アトピー性皮膚炎からのアトピーマーチ予防

堀向 健太 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科)

アトピー性皮膚炎の免疫学的病態

本田 哲也 (京都大学医学部附属病院皮膚科)

アトピー性皮膚炎におけるプロ/プレバイオティクス

柴田 瑠美子 (国立病院機構福岡病院小児科)

11:10～12:10 教育講演6

座長：秋山 真志 (名古屋大学大学院医学系研究科皮膚病態学分野)

遺伝性角化症：特に先天性魚鱗癬について

池田 志孝 (順天堂大学医学部皮膚科)

12:20～13:20 ランチョンセミナー4

座長：高森 建二 (順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所)

腸内細菌叢からみた小児の健康と疾患

金子 一成 (関西医科大学小児科学教室)

共催：ミヤリサン製薬株式会社

13:30~14:30 教育講演 7
座長：長谷川 稔（福井大学医学部皮膚科）

苦悩する小児の円形脱毛症診療
伊藤 泰介（浜松医科大学皮膚科）

14:40~15:40 教育講演 8
座長：中村 晃一郎（埼玉医科大学皮膚科）

接触皮膚炎
矢上 晶子（藤田保健衛生大学医学部総合アレルギー科坂文種報徳会病院）

第3会場 3F光

8:00~8:50 モーニングセミナー 3 「アトピー性皮膚炎の基礎と臨床~かゆみと外用療法を中心に~」

座長：中川 秀己（東京慈恵会医科大学皮膚科学講座）

小児アトピー性皮膚炎の外用療法
常深 祐一郎（東京女子医科大学皮膚科）

アトピー性皮膚炎のかゆみについて
石氏 陽三（東京慈恵会医科大学皮膚科学講座）

共催：鳥居薬品株式会社

9:00~9:50 一般演題 5 口演「母斑・形成異常」

座長：伊藤 保彦（日本医科大学小児科学教室）
片桐 一元（獨協医科大学埼玉医療センター皮膚科）

- O-21. 腫瘤の自然退縮を認めた神経皮膚黒色症の1例
持丸 奈央子（国立成育医療研究センター皮膚科）
- O-22. 色素失調症の男児例
栗田 昂幸（東邦大学医療センター大森病院皮膚科）
- O-23. 色素失調症の男児例
木村 景子（聖母病院皮膚科）
- O-24. 局面型汗管腫と milia-like idiopathic calcinosis cutis in Down syndrome を合併した女児例
関口 明子（群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学）
- O-25. 若年で発症した pseudo x anthoma elasticum-like papillary dermal elastolysis (PXE like PDE) の1例
佐藤 詩穂里（埼玉医科大学医学部皮膚科）

10:00~10:40 一般演題 6 口演「色素異常症・肉芽腫症」

座長：金子 一成（関西医科大学小児科学教室）
錦織 千佳子（神戸大学医学部皮膚科学分野）

- O-26. 13番染色体異常を伴った phylloid hypermelanosis の1例
土山 健一郎（東北大学病院皮膚科）
- O-27. 色素性乾皮症 D 群の小児の1例
橋本 真哉（神戸大学大学院医学研究科内科学講座皮膚科学分野）

- O-28. 歯科金属の除去で改善した肉芽腫性口唇炎の女児例
上杉 沙織 (福井大学医学部皮膚科学)
- O-29. 小児の右踵部に生じた皮下型環状肉芽腫の1例
遠藤 雪恵 (群馬大学医学部皮膚科)

11:10~12:00 一般演題7 口演「その他」

座長: 五十嵐 徹 (日本医科大学小児科学教室)
新井 達 (聖路加国際病院皮膚科)

- O-30. 凍瘡様皮疹でみつかった慢性再発性多発性骨髄炎の姉妹例
山田 ひかり (東京医科大学病院小児科学分野)
- O-31. 乳幼児発症難治性凍瘡様皮疹の2症例
江波戸 孝輔 (北里大学医学部小児科)
- O-32. Transverse nasal crease の1例
片山 博貴 (日本医科大学多摩永山病院皮膚科)
- O-33. 固定薬疹と鑑別を要した artificial dermatitis
工藤 恭子 (福岡市立こども病院皮膚科)
- O-34. 小学校における紫外線防御対策実施状況の実際
—2008年報告後の追跡調査—
日本小児皮膚科学会学校保健委員会

12:20~13:20 ランチョンセミナー5

座長: 大矢 幸弘 (国立成育医療研究センターアレルギー科)

アトピー性皮膚炎—病態を考えた治療—
海老原 全 (慶應義塾大学医学部皮膚科)

共催: 大鵬薬品工業株式会社

13:30~14:20 一般演題8 口演「感染症2」

座長: 小林 茂俊 (帝京大学医学部小児科)
石河 晃 (東邦大学医学部皮膚科学講座)

- O-35. 飼い犬からの感染が疑われた *Microsporum canis* によるケルスス禿瘡の1例
林 倫子 (順天堂大学医学部附属浦安病院皮膚科)
- O-36. 難治性小児 *Microsporum canis* 感染症の1例
富村 沙織 (長崎大学病院皮膚科・アレルギー科)
- O-37. フェノトリンローションにて治療した家族内発症が疑われた疥癬の小児例
須永 真司 (埼玉県立小児医療センター皮膚科)
- O-38. イベルメクチンの内服加療を行った乳児疥癬の1例
川名 博徳 (日本大学医学部皮膚科)
- O-39. 乳児を含む疥癬の家族内発症の1例
岩永 温子 (順天堂大学医学部附属練馬病院皮膚アレルギー科)